

CS だより



西条のほたるっ子

昭和町立西条小学校
学校だより No.5
令和5年8月18日
校長 本田 司

【学校教育目標】『確かな学力を身につけた心身ともに健康な子どもの育成』

芸術鑑賞教室 事前ワークショップ



今年度の芸術鑑賞教室は、「文化芸術による子供育成推進事業巡回公演」に応募し、希望通り音楽の演奏会が開催されることになりました。本公演は、10月16日（月）です。それに先立ち、7月18日（火）、事前ワークショップが行われました。

来校してくださったのは、東京佼成ウインドオーケストラの皆さんです。日本が誇る吹奏楽団で、正月恒例の「箱根駅伝」テーマ曲『Runner of the Spirit（作曲：久石譲）』の演奏を担当しています。全国の学校で演奏したり、レコーディングやメディアを通したりして、吹奏

楽文化を広めています。また、指揮者は、世界的に活躍されております堀 俊輔先生です。

事前ワークショップでは、まず校歌について堀先生から指導をいただきました。堀先生のアドバイスは魔法のようで児童の歌声が変わりました。そして、「テキーラ」という楽曲をオーケストラと合わせるので、練習しました。児童はリズムに乗って元気に「テキーラ」と叫び、ノリノリでした。

今回は、ミニコンサートも行ってくれました。トランペットやクラリネット、そしてティンバルの演奏で、テクニックを披露してくれました。こんな音が出せるんだ、こんなこともできるんだ、美しい音色の音楽と共に、驚きもありました。

「モリトミライ」体験しました

7月19日（水）、カードゲーム「moritomirai（モリトミライ）」の体験会を実施しました。6年生は、総合的な学習の一環としてこのカードゲームを行い、森林に関心を持ち、持続的な活用に必要な行動について考えました。

このカードゲームは、単にゲームを楽しむというよりは、これからの森林についてどのようにしていくと良いか意識付けるためのコンテンツと言えます。まず役割を決めますが、「山を持っている人」「木材を加工する人」「販売会社の社員」等々、10の役割が割り振られ、ファシリテーターから森林の現状の説明を受けます。そして、「仕事カード」「生活カード」を使いながら、それぞれの役割に与えられた目標を達成するために作戦を練りゲームを進めます。最初は、10の役割が別々のプレイヤーだと思っていた児童も、回数をこなす中で、10の役割が協力しながら取り組むことで、全体の目標がクリアできることに気がついていきます。森林を持続的に活用していくには、いろいろな立場の人々が、同じ方向を向いて取り組む必要があるという社会の仕組みを学び、気がつくともみんなで森林を守っている達成感を味わうことができました。



夏休み ほたる學舎

7月25日（月）、夏休みの初日から、多目的ホールに児童が集まってきました。ほたる學舎に参加する児童です。はじめに説明を受けた後は、それぞれの課題を取り出し、ひらがなや漢字の書き取りをしたり、ドリルの計算をしたり、もくもくと課題に取り組みました。また、イングリッシュルームでは、希望する高学年の児童が、ALTのカイル先生と英語でのやり取りをしていました。カイル先生は、ほとんど日本語を使いません。カイル先生が、英語で簡単な質問をすると、児童がそれについて答える様子が見られたり、児童同士で英語を使って簡単なゲームなどを行ったり、楽しみながらコミュニケーションを取り、和気あいあいとした和やかな雰囲気の中で取り組んでいました。



防犯教室

7月13日（木）南甲府警察署の方に来校していただき、2年生と5年生がそれぞれ防犯教室を行いました。今年も全国において学校に関わる不審者の事件が発生しており、いつどのようなことが起こるか心配されます。2年生は不審者への対応を学び、役割演技では代表の児童がしっかりとした態度で対応することができ、みんなでこんなふうになれば良いということを確認することができました。また、5年生は、ネットトラブルについて学習しました。知らず知らずの内にのめり込んでしまう状況を知り、気を付けようという意識を持つことができました。

是非、ご家庭においても、児童が安心安全に過ごせるよう声かけをお願いします。



学校保健委員会を開催しました

7月10日（月）、学校保健委員会を開催しました。本校児童の体格の状況や各種健康診断結果、運動面、給食・栄養面からの様子について、報告・協議が行われました。学校保健委員会のメンバーは、学校職員・校医・PTA役員・行政となっています。データとして示されてはいませんが、3年間あまりのコロナ禍による健康面への影響は感じるところがあります。児童の健やかな体を育てていくには、それぞれの立場で共通理解を図り進めていくことが大切であると改めて感じました。

教職員校内研修会

山梨県総合教育センター 教育相談センター センター長 玄間 修先生をお招きし、特別支援教育について、教職員が研修しました。玄間先生は、山梨県の特別支援教育に深く関わってこられ、現場での経験を踏まえて、事例を挙げながら具体的に分かりやすく、指導してくださいました。研修終了後も、教職員が先生を取り囲むように幾つも質問していました。非常に勉強になる研修会でありました。これからも指導力向上に向けて、研鑽を積んでいきたいと思えます。

8月25日（金）が2学期のスタート、始業式となります。また、翌8月26日（土）にはPTA早朝作業が予定されています。ご協力よろしくお願いいたします。